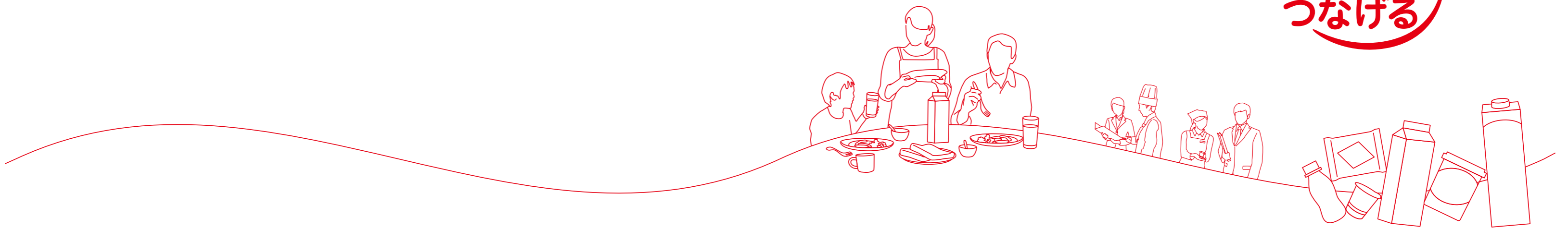


健康にアイデアを

meiji

おいしい!を
つなげる



明治フレッシュネットワーク株式会社

〒136-0075 東京都江東区新砂1-2-10 明治東陽町ビル11F



Corporate Profile

明治フレッシュネットワーク株式会社



お客様、お得意様、メーカー様
それぞれが思う
「健康・おいしさ」の価値をつなげ、
皆様の健康で充実した食生活に
貢献してまいります。

明治フレッシュネットワーク株式会社
代表取締役社長

山田 剛史

当社は日本有数の食品メーカー「株式会社 明治」の販売事業会社として、牛乳・ヨーグルト・乳製品・カカオ製品を主に幅広い商品を仕入れ・販売する企業です。

安全・安心で健康価値にこだわった商品・サービスを、多くのお得意様を通して、お客様に提供しております。

チルド食品卸売事業では、市場・消費者データをベースにした棚割り、52週の販促やクロスMD等々の各種ご提案はもとより、コトPOPなどの販促ツールを活用した売場からの情報発信と徹底した店頭フォローで店頭マーケティングNO. 1を目指す取り組みを進めております。

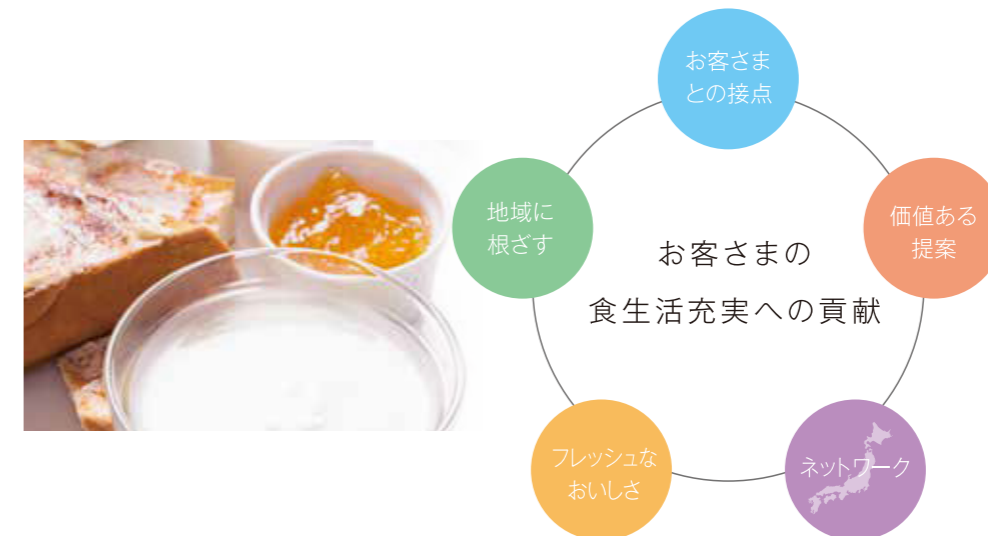
業務用食品卸売事業では、生クリーム・乳製品を中心にカカオ製品など幅広い食材を取扱い、質の高いきめ細やかなご提案をすることで、お得意様にとっての取引先No. 1企業を目指しております。

私たちを取り巻く環境は日々変化しています。そしてそのスピードはとても速いものです。お客様が食に求める「健康・おいしさ」のニーズも、その具体的なものは常に進化・多様化していきます。

当社は状況を素早く的確に把握し、「食のプロフェッショナル」としてメーカー様、お得意様とともにお客様の日々の充実した食生活に貢献してまいります。



私たちは、お客さまとの接点を大切にして、
フレッシュなおいしさと、
質の高いきめ細やかなサービスを提供することで、
人々の健康で充実した食生活に貢献します。



明治フレッシュネットワーク サステナビリティ活動方針

明治グループの販売会社として、お客様に商品と健康価値を提供することで社会課題の解決を目指し、持続可能な社会づくりに貢献します。

明治グループサステナビリティ2026ビジョン

明治グループは、食と健康のプロフェッショナルとして事業を通じた社会課題の解決に貢献し、人々が健康で安心して暮らせる「持続可能な社会の実現」を目指します。

チルド食品 卸売事業



店頭マーケティングNo.1を目指し、お得意さま、お客さまのニーズや声に真摯に向き合い、さまざまなご提案を迅速、的確に行って、健康で充実した食生活に貢献してまいります。

■牛乳・乳製品を中心にチルド食品を販売

チルド食品卸売事業では、牛乳やヨーグルト・飲料・デザート・チーズ・バターなどの乳製品をスーパー・コンビニエンスストア・ドラッグストアなどのお得意さまに販売しています。取扱商品は、(株)明治をはじめ、江崎グリコ(株)、カゴメ(株)、小岩井乳業(株)といった全国メーカーから、各地域に限定して展開するメーカーの商品まで、多岐にわたっています。

明治の牛乳・乳製品



全国主力メーカーの牛乳・乳製品



■棚割・販売促進のご提案

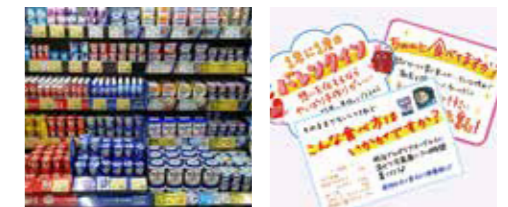
市場動向、店頭での売れ行き動向、お得意先店舗の商圏特性といった各種マーケティングデータをもとに、潜在的ニーズを導き出すことで、地域のお客さまのライフスタイルに合わせた棚割提案や販促提案を小売業の本部ご担当者さまから店舗のご担当者さままで細かく行っています。また「北海道フェア」「東北フェア」「中四国フェア」「九州フェア」などこだわりの地域商品を集めて実施する地域フェアや、他メーカーや他部門の商品と組み合わせたクロスMD、スポーツジムや学校でのサンプリングなど、店頭マーケティングNo.1に向けた幅広いご提案を行っています。



■売場フォローや情報提供

販促ツールを活用した、商品のコーナー化や催事売場などをご提案します。あわせて、お客さまにとっての発見・興味・共感・納得を引き出すことに特化し、強い購入動機を生み出す「コトPOP®」をご提案します。

また、お得意さま、お客さまに向けた各種セミナー（健康全般に関するもの、乳酸菌に関するもの、コトPOP®に関するもの等）を実施し、これらの内容に関する理解促進に努めています。



業務用食品 卸売事業



お客様さまのニーズに合わせた生クリーム・乳製品をはじめとする、多彩な食材の仕入・販売、さらには地域や季節に合わせたさまざまな販売支援を通じて、お客様さまの発展をお手伝いいたします。

■ 生クリーム・乳製品を中心に幅広い食材を販売

業務商品卸事業では、洋菓子・製パン店、喫茶・レストラン、ホテル、レジャー施設、食品加工工場、各種給食、老健介護施設などのお客様様に、クリーム・牛乳・バター、業務用アイスクリーム、チョコレート等の各種食材、商品を販売しています。数あるアイテムの中で、お客様様のリクエストにマッチした商品をお届けします。



■ 質の高いきめ細やかな提案・営業活動

お客様さまのニーズに応えるために、価値創造型のサービスをご提供しています。商品案内だけでなく、トレンド情報・市場分析などから売場の活性化策もご提案します。お客様さまの発展のために、さまざまな提案・営業活動によるバックアップを行い、お客様さまへのお役に立ちに努めます。



■ 明治グループ各社との連携

クリーム・乳製品以外の業務用食材を製造・販売している明治グループ各社と連携し、ご要望の食材を提案します。



品質向上への考え方

お客さまのお手元に届くまで、商品1つ1つを徹底管理

5つの物流品質

お客さまから信頼される企業であり続けるために、以下の5つの品質向上に取り組んでいます。

- [数量] 受注した数量通りに納品します。
- [商品] 商品の損傷を伴うことなく、品質を保持できる適切な温度でお客さまへお届けします。
- [鮮度] お客さまが満足できる鮮度を保ち、正しく納品します。
- [時刻] お客さまにご迷惑をかけないよう、指示された時刻に納品します。
- [態度] 常にお客さまから満足される対面活動を行います。



■徹底した温度管理

安全、安心な商品をお客さまにお届けするため、細心の注意を払い品質管理に取り組んでいます。その一つが徹底した温度管理です。保管・入出庫作業を行う倉庫内及び配送車両の温度管理を徹底して実施しています。倉庫内においては、冷却システム全体の管理と定期的に温度記録を行う自動温度記録計等により管理を徹底しています。配送車両においては、取り扱う商品に応じて、冷蔵・冷凍・加温設備を完備した車両の適宜利用と、デジタル温度計等の設置により温度管理を徹底しています。

■入出庫を管理する「倉庫管理システム」

牛乳・ヨーグルト・生クリームなど、当社の取扱商品は、そのほとんどが毎日お届けする、賞味期限を基にした鮮度管理が重要であるチルド食品を中心とした商品群です。そのため、当社はお客さまに安全かつ確実に商品をお届けするための「倉庫管理システム」を構築し、商品の動向をきめ細かく把握することでお客さまのニーズにお応えしています。当システムは各拠点共通に展開され、冷蔵・冷凍・常温商品のすべての温度領域をカバーしており、お客さまへの出荷鮮度基準にきめ細かく対応するため、出荷可能期限を過ぎた商品を出荷する「出荷基準外」や商品日付の「逆転出荷」を防いでいます。

■フードディフェンス（食品の防御）への取組み

「食品の意図的な汚染は起こり得るもの」と想定し、その意図的な行動を防いでいく取組みを行っております。

- ・部外者の倉庫内への侵入をさせないため、ICカードによる倉庫入退室管理を実施しております。
- ・商品への意図的な汚染を防ぐため、決められた物以外の倉庫内持込を禁止しております。
- ・万が一商品への汚染が発生した場合、原因を特定する為の「監視カメラ」を設置しております。

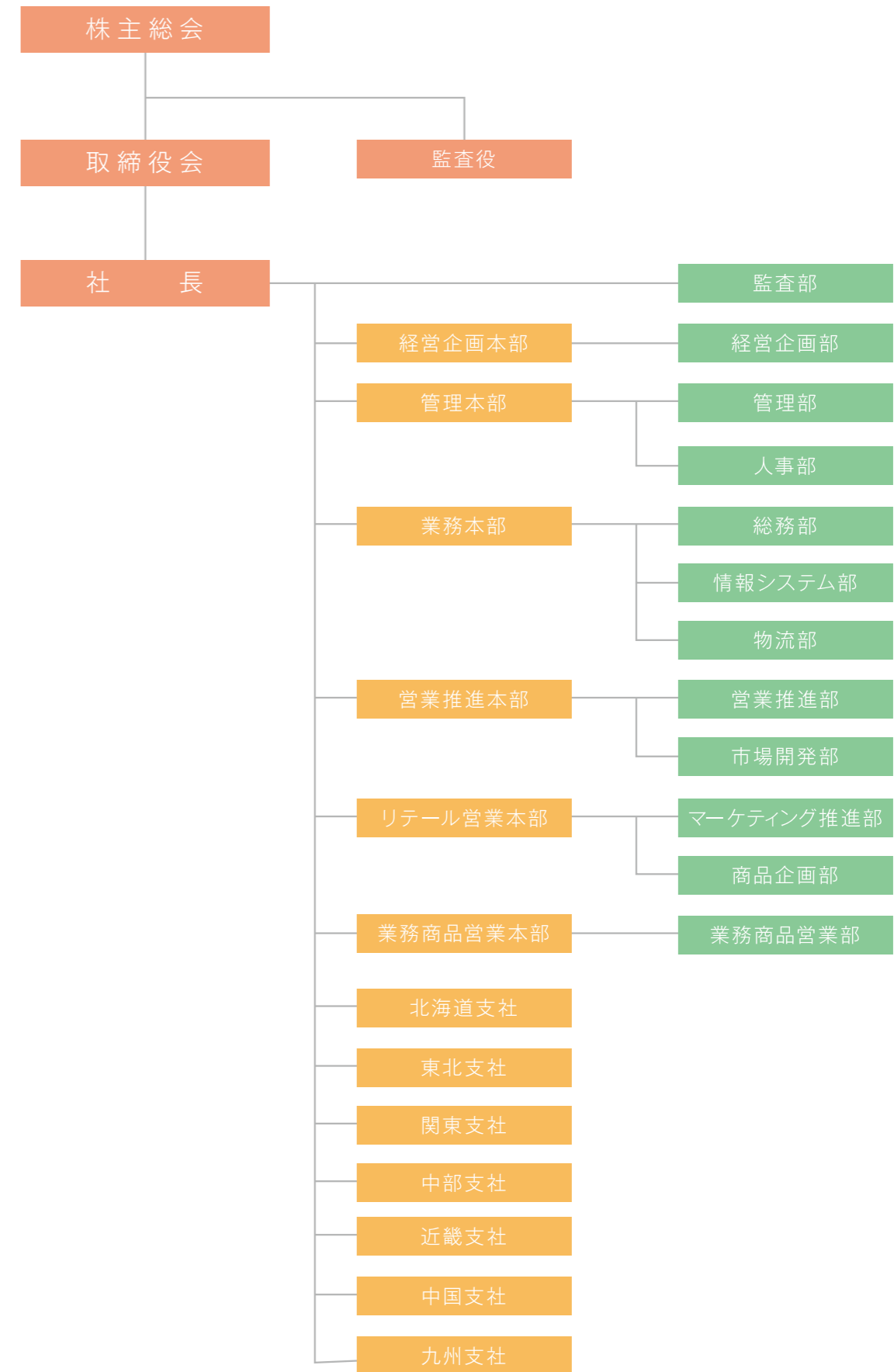


入退室管理システム (ICカードリーダー)



監視カメラ

明治フレッシュネットワーク株式会社



■北海道明販株式会社

- 1952 札幌食品工業株式会社設立
 1975 商号を北海道明販株式会社に変更
 2001 函館アイスクリーム株式会社の営業権譲受

■東北明販株式会社

- 1967 仙台明販株式会社設立
 1973 山形明乳製品販売株式会社と合併
 1978 商号を東北明販株式会社に変更、盛岡明販株式会社と合併

■東京明販株式会社

- 1955 東京明治牛乳販売株式会社設立
 1983 西明販株式会社、埼玉明販株式会社、酪農牛乳直販株式会社と合併
 1990 商号を東京明販株式会社に変更
 2001 栃木明販株式会社と合併
 2002 長野明販株式会社と合併、関東製酪株式会社の営業権譲受
 2004 新潟明販株式会社の営業権譲受

■中部明販株式会社

- 1957 大永糖乳株式会社設立
 1975 商号を中部明販株式会社に変更
 2001 浜松明治牛乳販売株式会社と合併
 2003 日本ブルガエリー株式会社販売部門の営業権譲受

■近畿明販株式会社

- 1957 大阪明治牛乳販売株式会社設立
 1983 神戸明販株式会社と合併
 1996 商号を近畿明販株式会社に変更、京都明販株式会社、滋賀明販株式会社、やまとフーズ株式会社と合併
 2000 明和商事株式会社と合併

■中国明販株式会社

- 1969 福島乳製品販売株式会社設立
 1973 商号を中国明販株式会社に変更

■九州明乳販売株式会社

- 1969 福岡明乳製品販売株式会社設立
 1983 商号を九州明乳販売株式会社に変更、北九州明販株式会社、鹿児島明販株式会社と合併

■東京明治フーズ株式会社

- 1970 金星乳業株式会社設立
 1982 商号を東京明治フーズ株式会社に変更

明治フレッシュネットワーク株式会社

2003年4月 明治乳業株式会社（現：株式会社明治）の販売子会社である東北明販株式会社、東京明販株式会社、中部明販株式会社、金沢明販株式会社、近畿明販株式会社、中国明販株式会社の6社と、物流子会社である東京牛乳運輸株式会社、株式会社カントラの2社の計8社を傘下におきフレッシュネットワークシステムズ株式会社を設立。

2004年4月 明治乳業株式会社の販売子会社である北海道明販株式会社と九州明乳販売株式会社の2社を傘下に加える。

2006年4月 明治乳業株式会社の販売子会社である東京明治フーズ株式会社を傘下に加える。

2008年4月 東京牛乳運輸株式会社、株式会社カントラの合併により、明治ロジテック株式会社を設立し、傘下におく。

2013年4月 北海道明販株式会社、東北明販株式会社、東京明販株式会社、中部明販株式会社、近畿明販株式会社、中国明販株式会社、九州明乳販売株式会社、東京明治フーズ株式会社を合併し、金沢明販株式会社のチルド食品・業務用食品卸売事業を承継し、明治フレッシュネットワーク株式会社に商号変更する。

当社傘下の明治ロジテック株式会社、株式会社スリーエスアンドエル（金沢明販株式会社より商号変更）を株式会社明治の子会社とする。

会社概要

商号 …… 明治フレッシュネットワーク株式会社

英文名 …… Meiji Fresh Network Co.,Ltd.

事業内容 …… 牛乳・乳製品等の卸売

本社所在地 …… 〒136-0075

東京都江東区新砂1-2-10 明治東陽町ビル11階

代表取締役社長 …… 山田 剛史

創業 …… 1952年

設立 …… 2003年4月1日

資本金 …… 1億円

売上高 …… 989億円 (2023年3月期) ※収益認識会計基準適用

従業員数 …… 554名 (2024年3月1日現在)

HPアドレス …… <http://www.meiji-fn.com>

事業所案内

